

第1回 琴平町立統合小学校・統合認定こども園準備委員会 議事録

1 日 時 令和8年5月20日(水)

開会：19時00分 閉会：19時45分

2 場 所 琴平町総合センター2階 大ホール

3 出席者 【委員】27名中 25名出席

【事務局】町長片岡英樹、教育長 篠原好宏

(教育委員会 学校等整備推進室)

室長 真鍋 聡、主幹 西岡敏

室長補佐 並木幸司、室長補佐 大西孝幸

室長補佐 山下陽一、技師 川原聡明、平原徹

(教育委員会 教育総務課)

主幹 萱原 正己、主任指導主事 尾崎 純一

4 傍聴者 なし

5 議 事 (1) 開会あいさつ

(2) 委員の任命について

(3) 検討の依頼について

(4) 準備委員会の検討内容・スケジュール・部会構成について

(5) 閉会の挨拶

【事務局】

失礼します。

定刻が参りましたので、只今より、第1回、琴平町立統合小学校・統合認定こども園準備委員会を開催させていただきます。

琴平町立統合小学校・統合認定こども園準備委員会設置要綱第5条第4項により、会議は委員の半数以上の出席がなければ開くことができないとあります。本日、委員は、27名中、25名の委員さんが出席されておりますので、この会が成立していることを報告いたします。本会議は傍聴も可能な、公開した会議ですので、レコーダーによる録音、そして場合によっては、議事録をホームページ等に公表することもあわせてお知らせします。

開会に先立ちまして、挨拶を町長の片岡が申し上げます。

【片岡町長】

皆さんこんばんは。琴平町長の片岡でございます。

本日は琴平町立統合小学校・統合認定こども園準備委員会にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

小学校の統合問題そしてこども園の問題につきましては、もう約20年前からの大きな問題としてありました。分かっているにもかかわらずなかなか動かない、そんな時代が長く続いたわけですが、町民の皆様のご理解とご協力がありまして、ようやく、ここまで進んで参りました。

現在、造成工事が進んでおります。町民の方からもいよいよ学校ができるんだなという声を聞いており、現実味を帯びているという声をたくさんいただいているところでございます。

今年の夏には、建設の事業者が決まり、本格的な工事がスタートとなる予定でありまして、令和11年春の開園開校までの3年を切っているという現状でございます。

建物や施設の整備につきましては着実に進んでいるわけですが、これから皆様にお願ひするのは、この学校やこども園に魂を入れる仕事をお願いしたいと思っております。

学校名はどうするのか、園の名前をどうするのか、校歌、また、制服、通学路等を安全にするためにどうするか。

ぜひ、こうしたことについて、地域のことを一番よくご存じの保護者の皆様、地域の皆様そして、学校の皆様方に検討いただき、本当の意味での琴平町の学校となるわけでございます。

この委員会では、どうか遠慮なくご意見をいただきまして、こんなこと言っているのかという小さな声が大きな視点になるかなというふうに思っております。

なお、この委員会はですね今日だけでなく、何回も何回も、会議を開くわけですが、皆さんもお仕事や、家庭のことで何かとお忙しい中、貴重なお時間をいただくわけでご

ざいます。ただ、それだけ大切なことを決めていただくということにつきまして、お願い申し上げます。

3校が1つになることは、単なる統廃合ではありません。琴平・榎井・象郷のそれぞれの地域が培って参りました教育の歴史と文化を新しい学校が受け継ぐわけでございます。

令和11年の4月、子どもたちが元気に新しい校門をくぐる日を地域の皆様と一緒に迎えたい、そういう思いでございますので、皆様方どうかご協力のほど、よろしくお願い申し上げます、冒頭の私からの挨拶とします。どうぞよろしくお願い致します。

【事務局】

続きまして、委員の委嘱ですが、学校関係者を中心とした構成とさせていただいております。時間の都合上、お1人ずつのご紹介を行いませんので、配付いたしております。委員名簿と席次表にて、各自でご確認をお願いいたします。また、委嘱状は事前に机に配布させていただいておりますので、お名前等間違いがないかご確認をよろしくお願いいたします。

加えて、本準備委員会には、アドバイザーといたしまして、平成28年度に統合した、三豊市立山本小学校の初代校長先生にも参加していただいております。一言ご挨拶申し上げます。

【委員】

皆さんこんばんは。

60歳の還暦と70歳の古希、3人の子どもの家族がサプライズでお祝いの会をしてくれました。その場所が2回とも琴平町内の施設を利用した会でありました。そういった意味で、少しばかり関わりがあるのかなと思っています。

私は先輩、或いは誰かから頼まれたら、はいかイエスか喜んでと、この3つの返事しかないという時代に育ちましたので、今回も全く場違いかもわかりませんが、声がかかりましたので、はいということで快く参加させていただいております。

振り返ったら、私は退職の1年前に、母校の閉校に1年間関わり、それから退職の年に山本小学校開校に1年間関わりました。

とても貴重な経験をさせていただいたことを、少しでもお役に立てたらいいのかなと思っています。その中で、私は閉じるのと開くのと2年間で、大事にしてきたことを2つだけ紹介して、挨拶に変えさせていただきたいと思います。

1つはですね、外的な環境につきましては、何となく仕上がっていきます。建物ができたり、備品が整理できたりしていきます。これは時間をかければだんだんと出来上がっていくものです。その中で大事にしたいのは子どもの成長です、人の部分ですね。

こんな歴史を閉じる瞬間、それから歴史が開く瞬間に携われる先生方とか、子どもたち、この機会を教育の重要なポイントとして逃してはならない。

普段ではできない教育があり、普段ではなかなか成長できないポイントがあります。

こういった、いろんな環境が整う中で、必ずこれは子どものどの教育どの育ちに繋がるものなのかという視点をぜひ大事にして欲しいなと思っています。

2点目は、山本町は4校から1校に統合されました。その時に毎月4校の小学校の職員会をしていたわけですが、その時に共通認識してもらっていたのが、4校が1校になるのではない。ということに伝えてきました。山本町のすべての子どもたちが1ヶ所に集まるという発想です。その機会を背景に持っていただければ、私の経験からすると、子どもたちは随分幸せになったと思いますので、そういった部分で、何かのお役に立てばいいかなと思って引き受けさせていただきました、どうぞよろしくお願いします。

(事務局)

ありがとうございます。

続いて、委員長と副委員長の互選に移ります。琴平町立統合小学校・統合認定こども園準備委員会設置要綱第4条第1項に、検討協議会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを決めるとありますが、いかがいたしましょうか。

(委員)

事務局一任。

(事務局)

ただいま事務局一任ということでしたが、よろしいでしょうか。

それでは、事務局案といたしまして、委員長に象郷小学校校長先生、そして副委員長には、北こども園園長先生にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

それでは、前の方に出てきていただき、お1人ずつに挨拶をいただきたいと思います。

(委員長)

失礼いたします。皆さんこんばんは。

統合小学校、統合認定こども園の準備委員会ということで、中身の重さを感じているところです。現在の学校の閉校と新たな学校の開校ということが近づいてくるといことになりますが、先ほどから出ております、子どもたちの学びが続き、そしてよき思い出ができることを願って、皆様とともに頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

前回の委員会のときにも、余談で触れましたが、私事で申し訳ありませんが、現在はまんのう町に住んでおりますが、出生は琴平町であります。思いは一緒でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。以上です。

(副委員長)

失礼いたします。

私は３年前から検討委員会に参加させていただいて、３年前は小学校校長という立場で、どこに作るかであるとか、どのような校舎を作るかなどを検討する会に参加して参りました。

昨年度はこども園という、また違う角度から参加することになりまして、子どもにとってよい教育の場となるよう、琴平がよい町となるように考えて参りました。

建設予定地は私の通勤路でありまして、毎日左手に、新校舎の造成地を見ながら通勤しております。時々気になって、１周回ってみることがありますが、なかなか広いスペース、あそこに立体のものが建つとかなり広さを感じるのではないかと考えております。

こども園では、その統合に向けて昨年度から子ども同士の交流であるとか、職員同士の交流、統合した後でもすべてがスムーズにいくように人的な交流を図っております。

先ほど元山本小学校初代校長先生の言葉にもありましたように２つが１つではなく、やはり琴平の子どもたちが１つに集まり、この町をつくっていく、そういう施設にしていきたいと考えております。

最後になりましたが私事でもあります。本日名簿を見て、最初にはっとしたのが、こちらにおられます元山本小学校初代校長先生は、自分が初めて教員の教育実習行ったときの担当の先生になりまして、４０年近いときを経てこういう立場でまたご一緒させていただくこと、非常に光栄に思っております。どうぞまたよろしく願いいたします。

それでは皆様、よりよいこども園、小学校ができますように、ご協力をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

(事務局)

続きまして検討の依頼についてですが、篠原教育長より委員長にお願いいたします。

・・・依頼文読上げ・・・

以上が依頼の内容でございます。

ではここから先は、議事の進行を委員長にお願いいたします。

(氏家委員長)

それでは失礼いたします。

準備委員会の検討内容、それから部会の構成、スケジュール等について事務局の方でお願いいたします。

(事務局)

本委員会の検討内容について、先ほど、篠原教育長からの依頼文にあった内容と同様でございます。

各部会における、検討の方法等については、今後の進捗や、委員さん方の意見を踏まえつつ、今から互選によって選出される部会長さん、副部会長さんとの協議で決定していきたいと思っております。

続いて、準備委員会等各部会の開催頻度についてです。こちらに進捗状況等によって変わってきますが、お手元の資料、8年度から10年度までの資料の通り、準備委員会については年4回程度、各部会についてはそれぞれ月1回程度を想定しております。

続いて各部会の構成についてです。

部会については、総務部会、通学部会、PTA部会、式典部会、こども園部会を設立する予定としておりますが、本年度は、総務部会、通学部会、こども園部会の三部会を先行して設立したいと考えています。ですので、委員さん方にはこの3部会に分かれて所属していただきたいと思っております。

お手元の委員名簿の右側に、事務局案を記載しております。分け方として、総務部会、通学部会は、学校関係者を基本として構成し、同じ所属の方はそれぞれの部会に分けて配置させていただきます。

こども園部会は、こども園の保護者や先生等の関係者で構成させていただきます。

部会構成等について質問やご意見等ございますでしょうか。

では、各部会に分かれていただいて、部会長と副部会長を互選していただきたいと思います。話がしやすいように席の移動をして話していただければと思います。

総務部会については、ステージに向かって左側、通学部会については右側、こども園部会は正面後ろの席に移動をお願いします。また、協議がしやすいように、現在、前列に座っている方は、椅子を後方に向けてから移動するようお願いします。移動後はそのまま部会の方々に自己紹介と、部会長・副部会長さんの互選をお願いします。決まりましたら、今から事務局が配布する紙にお名前の記載をお願いします。

また、各部会の次回の開催日程についても、決定できるようでしたら、協議をお願いします。加えて第1回の日程は配布しているスケジュール案を参考に協議していただけたらと思います。協議の時間ですが15分程度時間を取りたいと思いますので、前の時計で7時35分ぐらいまででお願いします。では、お手数ですが席の移動をお願いします。

(委員長)

皆様お持ちの準備委員会の開催スケジュール案のプリントをお出しください。

3年分の予定の大きなところが書かれている、表になっているものです。

現在が、令和8年度の5月第1回です。それで、6月7月8月というふうにあります、その中の例えばですね、総務部会であれば、2回ということになっていますが、この回数に

については、今日は審議の対象にしません、先ほど事務局の方からありました、1回目をどこで行うかというのを決めていただく形になります。こども園部会でいうと、これを7月に最初にするという意味の枠ではなく、別に6月にしていただいても構いませんので、そういった意味で6月から8月の間にということでイメージをお持ちいただいていたらいかなというふうに思います。

・・・約15分間 部会内協議・・・

(委員長)

定刻が参りましたので、部会の方からの内容を共有したいと思います。

まず総務部会、よろしくお願いします。

委員長さんと副部会長さん、それから、第1回目他に話し合ったことがあればお願いします。

(総務部会)

総務部会です。部会長、副部会長紹介

第1回は、6月25日で行います。

(通学部会)

通学部会です。部会長、副部会長紹介

通学部会の開催については、候補を上げさせてもらっておりますので、事務局の方と相談して、決めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

(こども園部会)

こども園部会です。部会長、副部会長紹介

第1回は、6月24日で行います。

(委員長)

どうもありがとうございました。第2回の準備委員会が一応9月という予定になっておりますので、それまでの間に、部会を開いて進めていただくという形になると思います。

本日の内容といたしましては、以上になります。また、時間は長くても8時半までにしたいと思いますので、部会の方でも宜しくをお願いします。それでは本日については、以上で終わりたいと思いますが何かございますか。事務局よろしいですか。

(事務局)

次回の日程ですが、先ほど部会長さんに報告していただきましたが、事務局からも郵送にて通知させていただきます。

また、部会長さんはこんな資料が必要です、とかいうのがあれば、遠慮なく事務局の方にお連絡ください。お願いします。

(委員長)

それでは以上となります。お疲れ様でした。